

中部シニアライフアドバイザー協会

# SLA通信

1996年7月26日発行 第7号

総務委員会 広報部会

〒460 名古屋市中区正木1-2-8

シニアルネッサンス財団 気付

☎ 052-332-7883

## 中部 SLA の スタート にあたり思うこと

中部シニアライフアドバイザー協会  
会長 亀井省三

窓外を眺めつつ、SLA通信への原稿を書いていると木々の緑が若葉から濃い緑へと移っていった季節感を感じる時となりました。

平成8年度、中部SLA協会の会長を勤めさせていただきました亀井省三でございます。

微力ではございますが、協会のいっそうの発展に努力して参る所存でございますので、何とぞ会員の皆様のご指導お力添えの程、お願い申し上げます。

さて、当協会も、過去の先輩役員の方々、会員の皆様のご尽力によりその基礎作りができあがってまいりました。

また、同時に、本年度、この会報vol.7で皆様にお伝えしましたように組織作りが終わり、いよいよ歩みを始める時となりました。

私は、SLAは会の性格から考えて、みんなで力を合わせて一歩ずつ歩いていくことが本筋だと考えております。

申すまでもなく、SLAと同様、社会奉仕的な組織は、数多く存在しまた活動しております。多くの方々が、こういった組織に所属し、自分のもっている経験や特性、能力をだして、自分の生きがいを求め、社会のために、尽くしたいと考えていただいていることはすばらしいことだと思います。

今までの日本にはなかったこういう組織ができてきたのは、うれしいことでもあり、誇りであるともいえます。

ですから、決して、だれかから強制されたり、上から指示されて動くという形ではなく、自らの意思、考えで動く組織にしていくことが必要であると考えます。

先日、ある本を読んでいましたら「ポジショニング（自己分析）が必要な時代」ということばがありました。このことばの意味は「今こそ新しい立場に立ってスタートをする時であり、一步離れたところから、自分を眺め、自分のできることから始めることが要求される時でもある」と私は考えました。

自分に戻り、他の方々に声をかけ、組織体として動いていくようにしたいとお願いもし、私もその一員としてがんばります。

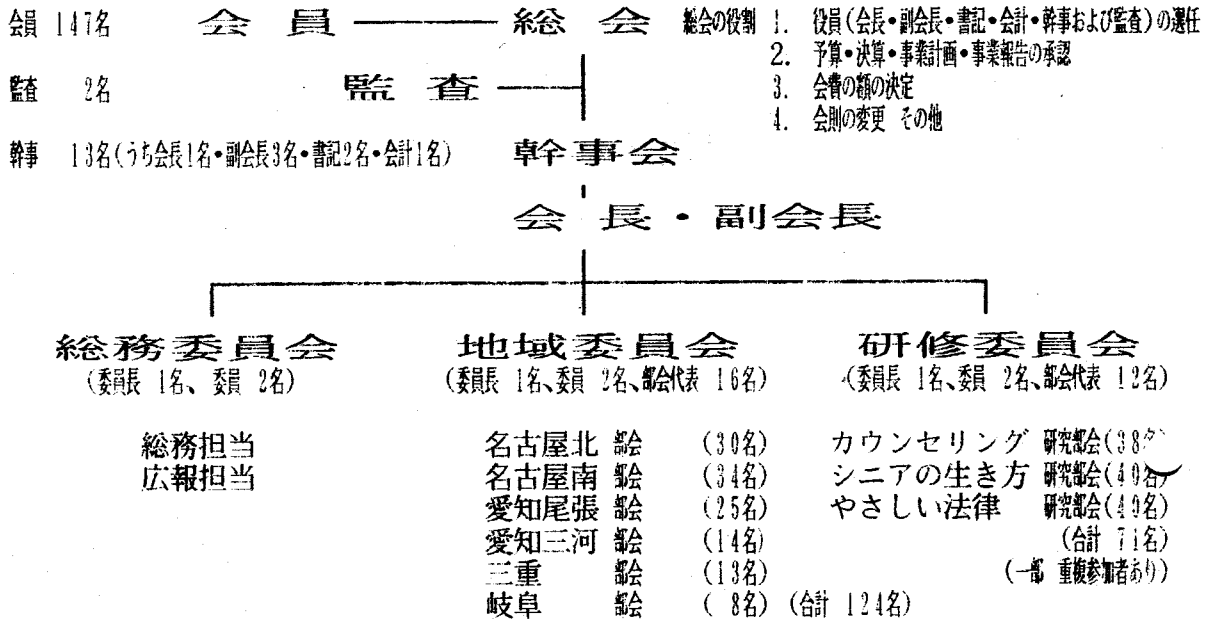
「STEP BY STEP」という言葉があります。

一歩一歩歩いていきましょう。

これからの人生をどう生きていったら良いのか考えていく組織、考えていくためのエネルギーを貯える組織、それがSLAです。おとなりの人に声をかけあいましょう。今年もたくさん仲間が出来ることを期待したいと思います。

では、出発いたします。よろしく。

# 平成8年度の運営組織



## ★ 新幹事のプロフィール

- |  |  |
|--|--|
| ・ 亀井省三 会長<br>名古屋市立学校 教員 退職、名古屋生まれ、横浜育ち、五人兄弟の三男、「吾日吾身三省」                  | ・ 木村利行 監査<br>電信電話施設協会勤務56歳。プラス指向で考え、明るく。ゴルフを楽しむ。               |
| ・ 久野ふさ子 副会長<br>地域委員長<br>職業 家庭内外 雑務請負(手抜き合理性発揮)<br>モットー「自立は自由の証し 依存は孤立なり」 | ・ 荒川輝子 幹事<br>地域委員会<br>緑区在住、専業主婦、北海道釧路市出身、趣味 料理、不慣れですがよろしく。     |
| ・ 保坂正子 副会長<br>研修委員長<br>福祉の問題と向き合って16年、多くの人間模様と出会う。「おかげさまで……」が好きな言葉       | ・ 畔柳路子 幹事<br>地域委員会<br>もう46歳。伊勢型紙と芝居を観るのが趣味 地域のつながりづくりのため 勉強の日々 |
| ・ 梨本将代 副会長<br>総務委員長<br>価値観の多様化の中、家族形態に関心あり。メカに弱い。カメラ、テニス、名古屋市出身          | ・ 後藤雅子 幹事<br>総務委員会<br>某大学で留学生のホームステイ担当。好きな言葉；前向き、人；瀬戸内旅順。名古屋市出 |
| ・ 大橋満里子 書記<br>夫婦二人の生活。趣味多いため全て中途半端 人の輪を大切に、心豊かな老後を送りたい。                  | ・ 松井京子 幹事<br>研修委員会<br>“一日36時間あれば”の毎日。二つ体の欲しい私。“時は平等なり”ヨガ 岡崎出身  |
| ・ 渡部 勝 書記<br>まだ66歳。ワープロが少々。シニア・ボランティア・サポート・センター設立の研究中                    | ・ 水野瑳智子 幹事<br>総務委員会<br>ボランティア活動に忙しい日々を過ごしています。岐阜県八百津町 在住       |
| ・ 成田明夫 会計<br>愛知県高齢者協同組合 理事、社会福祉士。信条は「輝いて楽しく」演歌の好きな常滑産                    | ・ 山口弥生 幹事<br>研修委員会<br>舅姑を送り、娘も嫁ぎ、30年ぶりに主人と二人暮らし。何かライフワークをと模索中。 |
| ・ 油田淑子 監査<br>エネルギー問題に関心あり。消費生活相談員 中部支部会員。趣味 旅行、水泳。神奈川県出身                 |  |

総務委員会の事業計画

当面の計画は次の通りです。

1. 会報 vol.8 の発行 (10月下旬)
2. 会員名簿の作成  
住所等の変更のある方は 亀井会長(052 876 0770)までご連絡下さい。
3. 電話相談実績の統計調査
4. 生き生き教室などの講師リスト の作成

研修委員会のお知らせ

研究部会 7月7日にスタート!

今年度は、SLAの資質の向上とあわせて情報交換や連携を図る中で、人材育成に重点を置き、講師の派遣ができるような人材バンクとしての位置づけを目標とする。

(今後の活動について)

★ 全体研修会 今秋と来春の二回 開催の予定

★ 研究部会 毎月一回 開催の予定

☆ 研究部会への入会 71名(2期40名 3期31名)(以下複数数の入会あり)

★ カウンセリング 研究部会 38名

リーダー 浅野澄子  
サブリーダー 小出敏子 木村秀子 中島衣代

★ シニアの生き方 研究部会 40名

リーダー 青井久代  
サブリーダー 井上サエル 殿村桂子 清水勝子

★ やさしい法律 研究部会 40名

リーダー 鈴木八重子  
サブリーダー 前田孝子 木藤洋子 安村美智子

☆ 部会 開催日(3部会とも) 8月24日(土) 9月28日(土) 10月26日(土)

☆ 部会 開催場所(3部会とも) 名古屋市ボランティア情報センター

☆ 部会 開催時間 8月24日(土) 10月26日(土)  
やさしい法律 10:00~11:30 一部(休憩 昼食 1時間)  
カウンセリング 12:30~14:00 二部(休憩 15分間)  
シニアの生き方 14:15~15:45 三部  
(9月28日は、3部会とも、開催場所・開催時間 未定)

地域委員会の全体計画

1. 部会の構成は、昨年と同様とします。

現状の区割りに問題はありますが、当面、現状のまま活動します。

- ただし、会員から他の部会に移動したいとの申し出がある場合にはOKします。
- 将来は市・区等の行政区域に準じた部会となるのが望ましいとの意見が有力です。

2. 部会の活動は、各部会に一任します。

名古屋北 部会 = 介護保険を中心に月一回、研究会を開催する。

名古屋南 部会 = 地域と会員の抱える高齢者問題と取り組む。  
毎月第二土曜日午前、情報を持ち寄り。  
問題点を見つけて、具体的な行動に結び付けたい。

愛知尾張 部会 = 会員相互の親睦とコミュニケーションに重点を置く。  
年四回、開催する。  
いきいき教室は今年中止、エネルギーが溜まれば来年やる。

愛知三河 部会 = 従来通りの地域活動を継続する。

三重 部会 = 従来通りの地域活動を継続する。

岐阜 部会 = 会員がそれぞれ個人で活動している。  
近日、集会を計画する。

3. 地域委員会(部会の代表が集まる役員会)は、3ヶ月に一回、開催します。

各部会の活動状況を把握して、他部会に情報を提供し、参考にして頂きます。

総務委員会に協力し、SLA通信にその記事を掲載します。

4. 地域委員会の役員は次の通りです。よろしくお願ひします。

委員長	委員(幹事)	荒川輝子	畔柳路子
名古屋北部会 (38名)	正 外山晴美	副 今泉治子	南谷紀美子
名古屋南部会 (34名)	正 渡部 勝	副 荒川輝子	大橋満里子
愛知尾張部会 (25名)	正 池田定道	副 松田洋子	安村美智子
愛知三河部会 (14名)	正 松井京子	副 山口敏子	
三重 部会 (13名)	正 福村正樹	副 山口敦生	
岐阜 部会 (8名)	正 水野達智子	副 錦見幸子	大西フミ子

# SLA ット広場

スラ ット ひろ ば

2期生 井上サエル

## 三文の徳

国宝犬山城を望み日本ライン木曾川の畔に守口大根の里扶桑町がある。豊かな流れを湛えた水面に水鳥が餌を探して群がる早朝、町宮の自然歩道にどこからか思い思いの散歩姿の花が咲く。 岸辺の茂みのクルミの大木に、アケビ、スイカズラが伸び、小径には四季の花が絶えない。アザミ、カンナ、酔芙蓉もい。持病のケアに歩き始め二ヵ月余り公園のもう一つの風物詩に出会う。『奥さん覗いてみて。渡り鳥のシギですよ。』平均年齢？紅一点も交え十人の素敵なシニアの仲間達、野鳥の観察の道々園内の草刈り清掃にも一役とか、「いいなあ」日毎に、鶴、サギ、鴨と呼び止めて下さる。自分たちも楽しみながらボランティア、あの方々の暮らしをもっと知りたいが、ともあれ、爽やかな早朝の自然は心身のご馳走、血糖値も正常に近づき「三文の徳」によって気を良くしている昨今。扶桑緑地野鳥の会のシニアに感謝しながらヘルプへのベダルを踏む。

## 本の紹介

### ◆ 女 老いをしあわせに

第11回 女性による高齢化社会シンポジウムの記録 (ミネル書房)

### ◆ 女 老いをひらく

第9回 女性による高齢化社会シンポジウムの記録 (ミネル書房)

### ◆ 元気のでの生活設計 牧野 昇著(ダイヤモンド社)

この三冊は「生き甲斐」研究会が会費で購入。電話相談室にありますのでご利用ください。

会員の皆様か読んで面白かった、興味深かった、役に立った、というような本がありましたらご紹介下さい。

## ＝ 反射鏡 ＝

“ Keep right ” 3期生 後藤雅子

私は地下鉄をよく利用します。伏見駅一大変長く深いエスカレーターがあり、いつも迷います。右に立とうか、左に立とうかと。譲り合いの精神からいっても真ん中で踏ん張る訳にいきません。皆様こんなご経験はありませんか。

ロンドンにいた頃、好んで地下鉄に乗りました。たまに故障しますがエスカレーターがあり、“Keep right”と書かれた金属板が立っています。パズルの様な面倒で、複雑な乗り換えに魅せられて地図片手に一人で楽しみました。人々は右側に整列し々と、又は二人連れは振り返って会話を、私は地下鉄画廊と呼ばれるポスターを眺め、昇り降りして行きます。

“Keep right”ばかりでなく公衆道徳は比較的良く守られています。

お互いに気持ち良く毎日を過ごすためにも、今少し率直にルールを作ってもいいのでは、と思うこの頃です。

## 矢口っておいした方が いい施設

### ■ 名古屋市 ボランティア情報センター

名古屋市中区栄1-23-13 伏見ライフプラザ 12階 (白川公園西)  
Tel 052 222 5781 Fax 052 222 5782

利用時間 10時～18時  
休日 月曜日・国民の祝日・年末年始  
交通 地下鉄「伏見」⑥番出口 南へ徒歩5分 消防署の建物

集会所 36名 会議室 12名 使用料 無料  
二ヵ月前に電話で予約可能

この施設は名古屋市のボランティア情報の総合案内窓口です。ボランティアに関心のある人に専門の相談員が相談に応じています。

ボランティア・グループの学習や交流の場として、集会所やサロンそしてボランティア関係の図書・資料の閲覧のできるコーナーも用意されています。

### ■ 名古屋市 鶴舞中央図書館 Tel 052 741 9811

利用時間 平日 10時～20時 土曜 10時～19時 日曜 10時～17時  
休館日 月曜日・第三金曜日・国民の祝日・年末年始  
交通 地下鉄「鶴舞」⑥番出口 南へ徒歩5分  
集会所・会議室 使用料 無料 二ヵ月前に電話で予約可能